

（参考）自治体経営改革戦略会議の進め方について

（1）本戦略会議の目的

- マニフェスト（政権公約・選挙公約）型選挙が定着する中、行政計画に対する民意の反映のあり方とそれを踏まえた今後の総合計画のあるべき姿をはじめ、計画と行政評価、予算編成、内部統制、定数管理、人事制度などの連携のあり方を議論し、市民にとり分かりやすく効率的・効果的な自治体経営の実現を図る。

（2）本戦略会議の検討テーマ

- 本戦略会議の検討テーマを以下のとおり設定。

【自治体経営改革戦略会議の検討テーマ】

- i) 民意の市行政への反映のあり方
 - ii) 民意の結果としての「市長マニフェスト」の「総合計画など市の行政計画」への反映のあり方
 - iii) 行政計画の達成に向けた組織目標のあり方
 - iv) 行政計画及び組織の目標の達成に向けたP D C A (Plan-Do-Check-Act)サイクルのあり方
 - v) 市民に分かりやすく客観性・納得性の高い行政評価のあり方
 - vi) 行政計画及び組織の目標の達成を促進する人事評価・人事制度のあり方
 - vii) 客観性・透明性の高い持続可能な行政執行体制のあり方
- 上記の検討テーマに関連する庁内の主な制度や業務は、以下のとおりである。
 - 第6次小牧市総合計画：基本構想、基本計画、実施計画
 - 予算編成
 - 行政評価：事務事業評価
 - 主要施策成果説明書
 - 人事評価制度